鴨池中だより

鴨の中の一つの鴨を見てゐたり

校訓　自律　協同　根性

学校評価のまとめ（二学期末にいただいたアンケートから）

二学期までの教育活動の評価を分析したものを掲載します。今回は、一学期と比較して評価が伸びた項目（○）と低いまたは下がった項目（●）の一部を取り上げます。

A　生徒集計結果　「よい」の％	1学期	2学期
○中学生らしい身なり	63.9	73.9
○各種行事への積極的参加	54.4	65.8
●毎日 90 分以上の家庭学習	22.7	29.9
●正しいパソコンや携帯等の使用	71.4	65.8
B　職員集計結果	**1学期**	**2学期**
○あるべき教室設営や環境整備	10.5	22.2
○学習内容の定着を図る時間の確保	14.3	25.0
●個別指導の徹底	19.0	4.8
● ICT 機器を活用した授業づくり	33.3	19.0
C　保護者集計結果	**1学期**	**2学期**
○規則正しい生活	36.4	42.2
○進路指導	31.4	36.9
●毎日 90 分以上の家庭学習の確保	11.9	18.5
●我が子に家庭での役割を持たせる	22.0	22.9

A　生徒集計結果からの考察

「鴨池TPOの日」の取組を通して、身なりについて深く考えるようになった。また、「松風祭」をはじめ、各種行事を生徒主体で創り上げることができた。一方、毎日九十分以上の家庭学習については、「家庭学習の手引き」を配布し、充実した家庭学習ができるようにする。また、パソコン等の使用については、家庭と連携し、正しい使い方を周知していきたい。

B　職員集計結果からの考察

学校全体で各教室に校訓・校歌等の設営を行ったり、市教育委員会等と連携し、環境整備に努めた。学力向上対策については、授業開始時や終末時に小テストの実施を行い、学習内容の定着を図ったが、個別指導やICT機器の活用については、課題が残ったので、個別指導のための時間確保やICT機器の活用について研修の機会を設けるように計画している。

C　保護者集計結果からの考察

朝食を毎日食べさせたり、睡眠時間を十分確保するなど、規則正しい生活ができるようになっている。また、進路だより「羅針盤」の定期発行により、親子で進路について話す機会が増えてきている。一方、毎日九十分以上の家庭学習については、「家庭学習の手引き」をもとに、家庭と連携した取組にしていく。

保護者学校評価　自由記述より（一部抜粋）

（○の評価）
・友達もでき、学校での出来事を話すこともよくあります。学習においては、親の声掛け不足もあると感じるため、支援したいと思います。
・今年はコロナ対策をして行事が開催できたことに感謝します。
・生徒と先生方の絆が強く感じ、学校全体も良い雰囲気が伝わります。

（△の評価）
・中間テストをしてほしい。
改善策←来年度から二学期に実施する予定です。
・アンケートの質問が答えにくい。
改善策←三学期から質問項目の見直しをする予定です。
・理解が不十分な生徒への何かしらの対策をしてほしい。
改善策←一人一台タブレット内にある「まなびポケット」の活用や個に応じた指導に努めていきます。
・土日が主に仕事で、PTA等に参加することが難しい。
改善策←来年度は四月・二月PTAを平日に行う予定です。
・もっと早い段階から進路について知る機会を設けるべきではと思います。また、高校在学生からの話を聞きたいです。
改善策←進路だより「羅針盤」を一年生から配布するようにしたり、学級活動でも進路指導をより充実したものにします。また、高校在学生から話を聞く機会は現在、二年生の三月に「先輩に学ぶ」という行事を設定し、毎年行っています。

令和五年度入学説明会

一月二十七日（金）に令和五年度入学説明会を行いました。当日は、鴨池小、中郡小、その他の小学校から百六十五人の入学予定の児童の皆さんが保護者の方々と一緒に来校しました。

会では、生徒会長と一年生代表のさんの歓迎の言葉に始まり、生徒会による学校紹介、三年さんによる英語スピーチ等、事前の会場準備から本番まで、素晴らしい鴨中生の姿を見せてくれました。それに応えるように小学生の皆さんも真剣に先輩たちの話を聴く姿が印象的でした。

校長室より

「おかげさま」

「おかげさまで、」ということがよくわかりました。中学校の：：：

一月二十七日に開催した小学校の説明会の挨拶の中で、児童たちに「おかげさま」という言葉の意味を問いました。「お礼の言葉ですか、気持ちですか、よく考えてください。」と、優しい言葉で問いかけました。「元気はつらつ、いつもの元気な姿で、いろいろな人に支えられて、今日の説明会に来ることができました。」と、自分の言葉で、優しい言葉で、説明員の方々に対して、感謝の気持ちを表すことができました。「おかげさま」という言葉は、何かをしてもらったときに、相手に対して、感謝の気持ちを表す言葉です。この言葉には、生徒会の役員の方々が、中学校の入学説明会の特徴を、一生懸命に考えて、説明員の方々に対して、紹介する役目を果たしました。昨年度の入学説明会は、新型コロナウイルス感染症の影響で、中止になりました。今年は、コロナ対策をしっかりとして、生徒会の役員の方々が、入学説明会の準備から、当日の運営まで、中心となって、活躍しました。

生徒会の役員の方々は、一年生の入学説明会を、一年生の皆さんが、中学校に入学する前に、中学校の様子を、撮影した、動画を、編集して、各部の紹介や、学校生活の、